

H27年度 第2回仁淀川地域アクションプランフォローアップ会議の概要

日時：2月4日（木）14:00～16:30

場所：佐川町健康福祉センターかわせみ

1 議事等

- (1) 第3期産業振興計画の戦略等（案）について
 - ・第3期産業振興計画の戦略等（案）について説明

- (2) 第3期産業振興計画における仁淀川地域アクションプラン（案）について
 - 1) H28年度仁淀川地域アクションプランの追加、削除、拡充等（予定項目）について
 - ・追加1件、削除4件、拡充等1件について説明
 - ・案について了承された
 - 2) H28年度仁淀川地域アクションプラン（案）について
 - ・全36項目について説明
 - ・案について了承された

- (3) 事例報告について（農事組合法人 ヒューマンライフ土佐）
 - ・農事組合法人 ヒューマンライフ土佐から地域アクションプランの取り組み内容を報告

- (4) 産業成長戦略について
 - 1) 移住促進分野のバージョンアップの方向性について
 - 2) 歴史を中心とした博覧会の開催について

2 意見交換

<第3期産業振興計画の戦略等（案）について>

- ・特になし

<第3期産業振興計画における仁淀川地域アクションプラン（案）について>

○H28年度仁淀川地域アクションプランの追加、削除、拡充等（予定項目）について

- ・(No.34 体験型観光の拠点となるキャンプ場の整備による交流人口の拡大と地域の活性化)追加案件である越知町でのキャンプ場整備は、インパクトのある事業であり、仁淀川流域への波及効果も期待されるが、現状及び今後の進め方はどうなっているか。
→整備予定の場所はコスモス祭りの会場となっている宮の前公園と、浅尾沈下橋近くの町有地の2か所となっている。テントサイトと、グランピングと言われる滞在型のトレーラーハウスでの運営を想定しており、また、併せて町内産品の物販も予定している。現在、基本計画の策定中であり平成30年春のオープンを目指している。

○H28年度仁淀川地域アクションプラン（案）について

- ・いの町本川地区で始まっている集落活動センターの取り組み、マイタケの生産・販売は地域アクションプランとして取り上げられないか。
→「NO.13 地域性の高い特産物の生産拡大」の中で位置付けを行っている。取り組みに関しては中央西林業事務所の専門スタッフが支援に当たっている。

・ビジネスプランコンテストは県全体よりもブロックごとで開催する方が多様な内容の提案があると思う。また、各市町村での実施について支援を考えていないか。

→コンテストは二つの部門で開催する方向。地域での開催については、まずは全県1区でやらせていただきながら、県内での盛り上がりを見て考えていきたい。また、今ところ、市町村での開催を支援する仕組みはない。

<事例報告について>

・薬用作物の生産の報告を聞いたが、農業者がどの程度の収入を得られるのか。

→品目や技術の習熟度によって大きく違ってくる。ミシマサイコであれば反収 50kg 上げる人もいれば 20kg の人もいるが平均すると反 20 万円程度の収入になる。組合全体の株ツムラへの販売額は 4 億円程度である。

・ミシマサイコは連作が困難という話を聞いたが、実際はどうか。

→これもケースバイケース。肥料によって連作する人もいる。生姜の後作でミシマサイコを栽培するといいい結果になる。

■お問い合わせ先

高知県産業振興推進部計画推進課（地域産業担当）

電 話 088-823-9334

F A X 088-823-9255

メール 120801@ken.pref.kochi.lg.jp